

## 2019年度第9回役員会議事録

1. 開催日 : 2020年2月8日(土) 10:00~12:00
2. 場所 : 国際交流協会
3. 出席者 : 黒須重富、久芳良則、川上寛児、宮下治、谷口雅昭、  
新井達雄、金澤政和、小川正順、篠原正美、後藤明、亀田則男、  
西谷元則、松原猛、井本郁子(14名)
4. 委任状出席者: 福田一郎(1名)
5. 議事録書記: 小川正順
6. 議事録署名人: 亀田則男、金澤政和

### I. 審議事項:

#### ① 技術士を志す方への情報提供講座(宮下委員)

- ・令和2年2月26日(水) 18:00~20:00、ニューみくらで実施する。
- ・開催案内は会員名簿を基にメール案内し周知する。
- ・できるだけ技術士補に声をかけ出席を促す。
- ・本年度も、土木学会関東支部栃木会との共催により実施するが、栃木会の事務局(窓口)を県土整備部技術管理課から建設業協会に変更された。
- ・これまで、過去の経過から栃木会と共催事業で実施してきたが、本講座の主旨を鑑みて、次回以降、開催主体等を検討していく必要がある。

#### ② 会長表彰推薦について(黒須支部長)

- ・今年度の会長表彰推薦は、該当者がいないので、推薦者なしとする。
- ・理由は、推薦基準では「役職を満たしている正会員」で「各役職在任期間が合計10年以上」とあるが、栃木支部は発足後7年しか経過していないことから10年以上在任会員は存在しないため。

### II. 報告事項:

#### ① CPD研修会(1月25日(土))の参加人数の報告(宮下委員)

- ・参加者は34名で、参加費の収入は40,000円だった。
- ・今年度は今回が最後。次年度も6回程度を予定する。

#### ② とちの環県民会議の報告(川上委員)

- ・会員数の減少や役員の活動時間不足から、今後本会議の終了も含めて検討することになった。  
(企画委員会(12月15日)、企画・運営合同委員会(1月11日))

#### ③ 8県理科支援情報交換会の報告(川上委員)

- ・千葉県、神奈川県、埼玉県、栃木県の参加で開催。
- ・千葉県は高校生を対象に、また神奈川県は教員対象のプログラミング教育を実施するなど活発な活動を行っている。
- ・ラズベリーパイ(教育用簡易マイコン)の活用による応用教育の活性化、Google及びDOROPBOX利用によるデータの共有化などについて議論した。

#### ④ いちかい浮島の現状報告及び今年度報告の目次案(井本委員)

- ・今年度の調査と作業が終了した。
- ・設置した浮島には、多くの植物(40種)が出現し、トンボや水生昆虫も確認されるなど、美しい自然景観を生み出した。
- ・今後の予定は、2月16日: 報告書についての打合せ、2月末: 仮決算、3月上旬: 取り纏め、3月末: 町への報告、その後: 報告書印刷。

次回は3月14日(土) 10:00~ 国際交流協会で開催予定。